復興途上 田老に打撃

道の駅たろうなど地域の中心部を覆った泥を撤去する住民や事業者ら＝15日午前10時55分、宮古市田老

台風19号・宮古

道の駅、野球場被災 住民ら再開へ泥撤去

東日本大震災で多くの犠牲者を出し、復興へ進んでいた宮古市田老地区の中心部が泥に覆われた。台風19号の大雨で近くの川があふれ、震災後に整備された道の駅たろうや田老野球場などが被災。新たな活気が生まれていたエリアの施設は復旧の見通しが立たない状況だ。肩を落とす事業者や住民は15日、一日も早い再生を目指し、片付けに励んだ。

道の駅前での作業には出店者や地元小中学生のボランティアら約100人が参加。スコップや高圧洗浄機で泥を洗い流し、商品棚を洗って天日干しした。

田老一中1年の大沢莉奈さんは「お祭りやイベントで来ていた場所。力になりたい」と汗を流した。田老野球場でも、本部室などの泥出しが行われた。

大雨は道の駅近くの荒谷（ありや）の沢川があふれ、中心部に流れ込んだ。道の駅内の産直、トイレと四つの個人店舗などは、高さ約1㍍まで商品や冷蔵庫などが水に漬かり、電気系統が被災。震災遺構たろう観光ホテルを活用した学ぶ防災ガイドの窓口や、各店内は2～3㌢の泥に覆われた。

産直にまんじゅうなどを出品する地元の泡渕福治さん(75)は「道の駅が販売のメインなので早く復旧してほしい」と厳しい表情。商品が全滅したペットおやつ専門店ほにほに亭の梶山幸江店長(43)は「まさかこの高さまで来るとは思わなかった。店をまずどうにかしないといけない」と手を動かした。

震災で181人が犠牲になった田老地区。住民の多くが高台に移転した中心部に2018年、道の駅がオープンし、周辺に店舗も立地するなどにぎわいを生み出していた。19年度からサッパ市など新たな催しも始まっていた。三陸国道事務所は道の駅に仮設トイレ10基を用意し、16日には76台分の駐車場を確保するなど応急処置に動く。今後10日間をめどに仮設テントで出店する予定だが、店舗の本復旧には時間がかかりそうだ。

市田老総合事務所の前田正浩所長は「田老の中心で復興の証しだった道の駅の少しでも早い再開を目指し、地域に元気を発信していきたい」と語る。

家族愛し川柳に励む

宮古の木村さん（飲食店長）

家族旅行先で初孫の一心ちゃんを抱え、満面の笑みを浮かべる木村徹さん（家族提供）

幸せな日々が暗転した。台風19号の大雨で13日未明に発生した土砂崩れに巻き込まれ、同日午後10時3分に外傷性ショックで亡くなった宮古市築地1の3の8、飲食店店長木村徹さん(59)。家族を愛し、最近は初孫誕生や岩手芸術祭川柳部門の最高賞受賞など幸福な出来事が続いていた。家族は「あまりに早すぎるよ」と嘆いた。

雨が激しさを増した同日午前1時40分ごろ、自宅裏の山がごう音と共に崩れ、周辺を確認していた徹さんをのみ込んだ。家族は徹さんの腕をロープで捕まえ、消防と一緒に救出したが「助かってほしい」という願いは届かなかった。

徹さんは家族の呼び掛けに応え、心停止の状態から何度も心拍を再開させた。長男の雄一郎さん(31)は「大好きな母や孫のそばにいられるように、苦しみながらも頑張り抜いた」と思いやる。

水産加工や建設業など幅広い業種を経験した徹さん。子どものしつけは厳しかったが「困ったことがあれば何とかしてくれる」存在。居酒屋の常連客や川柳仲間との交流の中で性格は温和で社交的になり、最近は家族への愛情も隠さず表現するようになった。

昨年12月には初孫の一心（いっしん）ちゃんが誕生。岩手芸術祭川柳部門で初の最高賞に決まり、12月の表彰式を楽しみにしていた。長女文香さん(33)は「父の人生で一番幸せな時間だったと思う」とかみしめる。

公私ともに充実していた中での悲劇。妻の幸子さん(58)は「かけがえのない大きな存在を失ってしまった」と目を伏せた。

◇　◇

県災害対策本部は当初、木村さんの容体を軽傷と発表したが、後に重傷と判明した。搬送先の病院は重傷患者として受け入れたが、外傷性ショックなどで亡くなった。

16年の母と同様 台風犠牲

岩泉の穂高さん（養殖業）

穂高正美さん

台風19号の接近時、道路の陥没に車ごと落ちた後、亡くなった岩泉町の穂高正美さん(71)は2016年8月の台風10号豪雨で自宅とともに、同居の母親ミネさん＝当時(93)＝を失っていた。仮設住宅に暮らしながらイワナなど養殖の仕事に精を出していた中での犠牲。妹(68)は「いつも後ろ盾になってくれ何度も助けられた」と肩を落とした。

13日未明、穂高さんは管理する3カ所の池を点検するため、おいと車を走らせていた。田野畑村の池からの帰路、穂高さんの軽トラックが路上から突然姿を消した。

乗用車で後ろを走っていたおいが手伝い、引き上げると「死ぬところだった」と話した穂高さん。救急車を呼んだが、台風の影響で救急車はすぐには来られず、穂高さんの容体が悪化。病院で息を引き取った。

妹は穂高さんを「筋が通って男らしい人だったが、料理ができて刺し身や煮付けも上手だった。兄は苦しかっただろう」と涙を拭った。

亡くなられた方々

台風19号の被害で亡くなり、15日までに身元が判明した方々は次の通り。（岩手、宮城、栃木各県警の発表による）

【岩手県】
宮古市　飲食店店長木村徹さん(59)▽岩泉町　養殖業穂高正美さん(71)

【宮城県】
石巻市　会社役員佐藤善治さん(68)▽白石市　会社員平間孝男さん(61)▽角田市　無職斎藤次郎さん(90)▽登米市　会社員佐藤和之さん(61)▽栗原市　無職小泉正信さん(84)、無職小泉憲子さん(81)▽丸森町　無職池田光明さん(84)、無職鶴巻健一さん(54)、会社員伏見慶一さん(57)、無職八巻ちゑさん(83)▽大和町　パート従業員石川ゆきみさん(58)▽住所・職業不詳　岩渕英樹さん(53)

【栃木県】
足利市　無職山本紀子さん(85)▽鹿沼市　会社員小倉勲さん(47)、会社役員早乙女健一さん(70)▽栃木市　小松昭子さん(60)

両陛下、お見舞いの気持ち

宮内庁は15日、台風19号の被害に対し、天皇、皇后両陛下のお見舞いの気持ちを発表した。両陛下は、亡くなった人々を心から哀悼するとともに、安否不明者が早く見つかることや、被災した人たちの生活が早く元に戻ることを心から願われているという。

西村泰彦次長が定例記者会見で明らかにした。22日に予定している「即位礼正殿の儀」やパレード「祝賀御列（おんれつ）の儀」などの開催については「現時点は計画通り」として、政府の対応を見守る考えを示した。

また宮内庁は、20日に85歳の誕生日を迎える上皇后美智子さまの当日の祝賀行事も取りやめると発表した。住まいの吹上仙洞御所で皇族や宮内庁職員らから祝賀を受ける予定だったが、天皇ご一家や秋篠宮ご一家と昼食を共にするのみとなる。

交差点で女性はねられ死亡

盛岡の市道

14日午後5時25分ごろ、盛岡市上太田の市道で、同市乙部4の43、パート佐々木ゆかりさん(54)の軽乗用車が、横断中の同市上太田四ツ家106の4、佐々木ハツエさん(81)をはねた。ハツエさんは全身を強く打ち、矢巾町内の病院に運ばれたが、約2時間半後に外傷性ショックで死亡した。

現場は横断歩道のない丁字路交差点。盛岡東署によると、東進中のゆかりさんが右から渡ってきたハツエさんをはねたとみて、原因調査中。

同署管内の今年の交通事故死者は6人（前年同期3人）、県内は38人（同45人）。

古書店に店員遺体

群馬、強殺で捜査

14日午後11時50分ごろ、群馬県沼田市高橋場町4787の1の古書店で男性が倒れていると119番があった。沼田署員らが現場で死亡を確認。男性は古書店経営者の兄で、同店店員の斎藤康盛さん(59)＝同市奈良町599の1＝と判明した。遺体には複数の刺し傷や切り傷があり、店内のレジに物色の跡も見つかった。県警は15日、強盗殺人と断定し、沼田署に捜査本部を設置した。

沼田署捜査本部によると、胸や両手に傷があり、現場には大量の出血の跡も見つかった。凶器は発見されていないという。16日に司法解剖をして死因などを調べる。

レジには小銭だけが残っていた。店の外には商品が落ちており、持ち去ろうとした可能性がある。

斎藤さんは店内の南側にある従業員用出入り口付近の通路で倒れていた。当時、この出入り口は無施錠で、捜査本部は侵入経路とみている。店の正面出入り口は施錠されていた。

電車到着までの時間表示

ＪＲ東・山手線 ホームの案内変更へ

ＪＲ東日本は15日、山手線の駅ホームにある案内表示を改めると発表した。これまでは駅を発車する時刻だったが、今後はその駅に電車が到着するまでの時間を分単位で「約３分後」などと示す。今年11月から順次導入し、2020年東京五輪・パラリンピックの開催期間より前の来年７月までには全駅で変更する。ほかの路線への拡大も検討する。

ＪＲ東によると、山手線は最短約２分30秒の間隔で運行している。発車より電車の待ち時間を知らせる方が、乗客に分かりやすくなると判断した。乗客からの見えやすさを向上させようと、表示機器の発光ダイオード（ＬＥＤ）を液晶ディスプレーに改める作業も進める。一部の駅に導入済みで、今後山手線の新宿や渋谷、京浜東北線の東京や品川など各駅のホームに拡大していく。

紙風船

◇…雫石町で鶯宿（おうしゅく）温泉トラフグ養殖を手掛ける秋田共栄観光と一山商事は、PRキャラクターの名を「ふぐいすちゃん」に決めた＝イラスト（同社提供）。

◇…温泉水養殖で無毒の逸品の魅力をツイッターで発信。4～9月に名前を募り、819票の中から「ふぐ」と鶯宿の「うぐいす」を掛けたものを選んだ。

◇…養殖技師の安本鉉（げん）さん(29)は「ふぐいすちゃんと一緒に鶯宿温泉トラフグを知ってもらいたい」と毒はないが〝中毒性〟のあるキャラに期待―。

この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、複製及び配布は禁止します。